

(様式)

大阪市建設局設計・施工技術連絡会議 議事録

工 事 名	此花下水処理場ポンプ場築造工事		
会 議 名 称	大阪市建設局設計・施工技術連絡会議		
開 催 日 時	平成 31 年 1 月 30 日 (水) 13:30 ~ 15:30		
開 催 場 所	A T Cビル I T M棟 11 階 第 12 会議室		
出 席 者	発注者	設計者	受注者
	建設局 下水道河川部下水道課 北部方面管理事務所 管理課	株式会社ニュージェ ック	鴻池・竹中土木・佐藤・ 三井住友・あおみ特定 建設工事共同企業体 代表者 株式会社 鴻池組
議題・議事の内容			
事業概要 (説明内容) <ul style="list-style-type: none">・当初事業計画について・現在までの工事(これまでの計画変更要因)について 計画変更要因に対する追加対策 (説明内容) <ol style="list-style-type: none">1) 近接構造物との施工協議並びに北港大橋盛土化対応による土留耐力向上2) ポンプ棟の分割施工3) 仮設条件の見直し等による工事工程の変更4) 土留工の補助工法としての地盤改良実施とポンプ棟の基礎形式の変更5) 土壌汚染調査結果に基づく発生土処分方法の変更6) 掘削底面からの湧水に伴う盤ぶくれ・浮力対策の追加(リリーフウェル)7) 計測管理・環境監視の追加8) 旧河川構造物の撤去 (主な意見) <ul style="list-style-type: none">・ポンプ棟の分割施工は、汚染土処分、工程管理、仮設条件等の各側面から、本工事を円滑に進める上で必要な対応であったと考えられる。・いずれの追加対策とも施工段階の現場条件や施工協議で必要になったものであり、当初は予見することができなかった事由によるやむを得ない設計変更であったと考えられる。・正蓮寺川総合整備事業の関連工事における工程などの条件変更に対応・調整して工事を進めていかなければならない中で、変更事案に対する発注後の施工検討に基づく工法変更や追加対策については、施工管理や安全対応を考慮した妥当な対応であったと考えられる。			